

[施設名：地獄蒸し工房鉄輪]

選定基準	審査の項目	審査基準における評価項目	選定候補者	非選定団体	
			(特非)鉄輪温泉共栄会	A	
1	住民の平等な利用が確保されるとともに、サービスの向上が図られるものであること。	(1)施設の設置目的及び別府市が示した管理の方針	①施設の設置目的に合致した内容であるか	24	5
			②市の管理の方針と事業者が提案した運営方針が合致するか	24	7
			③団体の経営理念等は適切なものであるか	23	12
		(2)平等な利用を図るための具体的手法及び期待される効果	①事業内容に偏りがないか	25	7
			②生活弱者等への配慮があるか	9	12
		(3)サービスの向上を図るための具体的手法及び期待される効果	①サービス向上のための取組内容は適切か	21	9
			②募集要項に示した内容への提案は適切か	12	5
			③自主事業の提案は施設の設置目的に照らし適切か、また効果があるものか	54	18
		小計（配点250点）			192
	2	(1)利用者増を図るための具体的な手法及び期待される効果	①広報計画の内容は適切か	20	9
②利用者増への取組内容は効果を期待できるものであるか			64	25	
③地域、関係機関、ボランティア等との連携・協働が図られているか			14	7	
(2)施設の維持管理の内容、適格性及び実現の可能性		①施設管理・安全管理は適切か	25	10	
		②維持管理は効率的に行われているか	26	11	
小計（配点200点）			149	62	
3	管理の経費の縮減が図られるものであること。	(1)施設の管理運営に係る経費の内容	①経費の縮減及び効率的な管理運営のために、創意工夫がなされているか、実現可能なものか	85	27
			②地域貢献や地域との調和に配慮したものであるか	104	35
小計（配点250点）			189	62	
4	事業計画に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること。 (市条例第3条第3号)	(1)収支計画の内容、適格性及び実現の可能性	①収入、支出の積算と事業計画の整合性は図られているか	18	8
			②収支計画の実現可能性はあるか	25	9
		(2)安定的な運営が可能となる組織体制	①職員体制は十分か	20	8
			②職員採用・確保の方法は適切であり、十分な見通しがあるか	12	5
			③職員の育成指導・研修体制等により能力の確保が図られているか	13	5
		(3)安定的な運営が可能となる経理的基盤	①団体の財務状況は健全であるか	33	6
			②金融機関や出資者等の支援体制は十分か	24	2
		(4)類似施設の運営実績	①類似施設を良好に運営した実績はあるか	46	8
(5)情報保護の取組	①個人情報保護の取組は十分か	18	10		
小計（配点300点）			209	61	
合計（満点1000点）			739	260	

[選定理由]

同団体の提案は、実現可能なものであるとともにサービスの向上が図られ、施設の設置目的及び事業計画に沿った管理を行う能力を有する点を評価した。

提案価格については、他団体より年間100万円、指定期間(平成24年度～28年度)合計で500万円上回っており、効率的な管理運営が望まれるところであるが、利益が生じた場合には、鉄輪地区まちづくり事業に運用する提案がされており、地域との連携・協働や地域貢献への配慮が認められる。

さらに、平成22年度以降、当該施設の管理受託者として良好に管理業務を行った実績や他の施設の運営実績もあるため、利用者増の取組みや施設の的確な維持管理の実施が期待でき、今後も安定して公の施設の管理が行われると認められる。